

人材・情報バンクセンター運営委員会

■ボランティア活動したいあなたと、
地域のボランティア活動をつなぎました！■



皆様からのボランティア情報や
ボランティアをしてみたい！
相談したい！という方たちの
ご来所を心よりお待ち
しております



登録ボランティアさんと地域施設で
のフルート演奏をコーディネート♪

「つながるボランティア」講演会で
活動のヒントをお伝えしました☆



コーディネーターがボラン
ティア情報を提供します！

■地域情報の発信■

・広報紙らぶらぶ片瀬年4回発行

・ブログから地域情報を随時提供
片瀬地区ポータルサイト
<http://fujisawa-katase.ecom-plat.jp>



地区集会でのご意見とその後の対応経過について

○事業はきめ細かく決定・総括を→（地区集会や
まちづくり通信等で報告し、ご意見をいただきな
がら進めております）

○片瀬しおさいセンターはニーズが高いのでカー
テン等修繕を→（カーテンは修繕済みです。引き
続き充実を図ります）

○片瀬江ノ島駅は利用者が多いとき改札付近の流
れが危険→（駅側へ申し入れ、駅員配置の対応や
改札の改善がされました）

○「片瀬の歌」をご当地ソングとしてPRを→（
地区集会等の機会にご紹介しております）

○ボランティアセンターは入り口が狭く、靴を脱
ぐために座るベンチを→（ご意見を踏まえ設置し
ました）

○ボランティアセンターと人材・情報バンクセン
ターの名称等をわかりやすく→（ボランティアセ
ンターは募集した愛称「ひだまり片瀬」を活用中
です。また、人材・情報バンクセンターはボラン
ティアや地域活動をうまく支援できるようわかり
やすい形づくりを進めております）

○廃屋の対策を→（地域課題に位置づけ検討予定
です。市も、情報を収集し現状を十分把握のうえ
関係部署と調整等を進めていくとのことです）

○子どもたちがファミレスで夜10時以降にたむろ
している→（地域課題に位置づけ検討予定です。
市も、市校長会や飲食店側の指導等関係機関等と
連携を取り、対策を検討していく予定です）

○車がスピードを出す場所があり、道路横断をす
るときに危険。相談はどこへ→（地区集会でぜひ
ご意見等お寄せください。また、まちづくり事業
として町内会に照会し調査・対策検討しています
ので、その機会をご利用ください。地域の課題を
認識したり見つけ出す仕組みとして、生活の中で
気になることをお寄せいただくと、安全で安心
なまちにつながるものと期待しています）

○市民の家を借りるシステムがわかりづらい→（
地域課題に位置づけ、市の担当部署とも相談して
いきます）

○県のプレジャーボート対策の進捗状況は→（暫
定係留期間終了後、県は境川橋から下流に向けて
不法係留船を順次撤去しています。費用や受け入
れ先の場所の関係から段階的に実施しているとの
ことで、撤去後は川にロープを横断して張り、上
流に係留できないように措置がされています。今
後も地域課題に位置づけ、撤去を継続して早期に
解決できるよう県や市へ要望していきます）

1年間の活動にご協力いただき誠にありがとうございました！

片瀬・江の島まちづくり協議会(片瀬地区郷土づくり推進会議)平成25年度委員一同

会長 長谷川紀夫(片瀬地区自治町内会連絡協議会)
副会長 杉山義子(片瀬地区社会福祉協議会) 副会
長 鶴見和則(片瀬公民館運営評議会) 副会長 波多
善子(片瀬地区青少年育成協力会) 副会長 畠山義
昭(江の島振興連絡協議会) 副会長 犬山聡彦(公募)
副会長 若林直美(公募) 監事 杉下由輝(公募) 岩田
剛(片瀬地区商店会) 鈴木薫(片瀬地区交通安全対
策協議会) 高木誠四郎(片瀬地区防犯協会) 田中誠

治(片瀬地区自主防災協議会) 長坂訓子(片瀬地区
青少年支援フォーラム) 原英夫(片瀬市民スポーツ
の会) 三觜由見子(片瀬地区子ども会連絡会) 村越
てる美(片瀬地区生活環境協議会) 元木宏之(片瀬
公民館サークル連絡会) 入江美津子・山口純子(片
瀬地区民生委員児童委員協議会) 依藤光雄(片瀬地
区老人クラブ連合会) 青木美和子(公募) 甘粕克巳
(公募) 田村順子(公募) 徳江紀子(公募)



片瀬・江の島まちづくり協議会



第十号
2014年3月25日

『笑顔であいさつ 明るい片瀬』

<http://fujisawa-katase.ecom-plat.jp>

特集 平成25年度まちづくり活動の報告

平成25年度は、片瀬地区の地域まちづくり計画の最終年度であり、また、新たなまちづ
くり制度としての「郷土づくり推進会議」のスタートという節目の年でもありました。この1年
間の片瀬・江の島まちづくり協議会の活動について、部会を中心にをご紹介します。なお、来年
度の新たな計画については、次号のまちづくり通信及び地区集会でご案内いたします。

協議会では、まちづくり事業を36から
15事業に絞り込み、7部会の委員・協力
員を含む延べ76名のメンバーで力を合わ
せて進めてきました。

日々の部会活動のほか、役員会や委員全
体会において組織・事業のあり方等を検討
し、進捗をまちづくり通信と地区ポータル
サイトで発信するとともに、地区集会並び

に各地域団体との意見交換の場を設けて、
ご意見や地域課題の集約に努めてきました。



市長との意見交換も実施

ボランティアセンター運営委員会

ひだまり片瀬通信も
発行中

■ボランティアセンター事業■

地域の高齢者や子育て中のみなさんに喜
んで参加していただけるイベントや相談
事業を企画し、ひだまり片瀬（片瀬地区
ボランティアセンター）の運営に努めて
きました。

☆子育て支援 かたせ・にここ広場☆
季節にちなんだイベントを開催。親子で
歌ったり、手遊びしたりと、いつもたく
さんの笑顔であふれています。ぜひ来て
ください♪

大盛況！

■まちかど相談事業■

☆高齢者ミニ講座☆

NEW!

毎週水曜の高齢者相談日のうち毎月第3
水曜をリニューアル！ 夏は熱中症、冬
にはインフルエンザなど、季節に応じた
お話が看護師や相談員等からの語りかけ
で始まる交流は好評です。

第3木曜日の午前中
は、ねんねの赤ちゃん
とプレママの日♪



お楽しみのイベントにお母さんも
こどもたちも大喜び☆



にここ広場でのバザーも人気！

高齢者ミニ講座をきっかけ
に交流も始まります♪



愛称は
ひだまり
片瀬
です！

まちづくり通信 第十号

発行日
2014年(平成26年)3月25日

発行
片瀬・江の島まちづくり協議会
(片瀬地区郷土づくり推進会議)

発行人
長谷川 紀夫
(事務所) 片瀬市民センター
0466-27-2711

公民館活用部会

公民館運営委員会や運営評議会とともに、利用者の意見・要望を運営に反映させ、公民館を一層活用するための課題把握・解決の検討を行ってきました。

■館内での飲食課題を検討■

特に集中的に検討を重ねて、利用ルールを作り、窓口での申請と許可の取り扱いも明確化してきました。



片瀬公民館

■地域情報の活用を検討■

公民館事業と各地域団体事業の計画を効率的・効果的にするための調整や、片瀬地区における各種イベントの実施が一目でわかるような情報集約と表示の実現についての検討を引き続き進めています。



青少年健全育成部会

■青少年居場所事業■

毎週金曜日の午後5時30分から片瀬しおさいセンターにおいて、青少年サポーターが青少年の見守り・声かけなどを行いました。公民館まつりでもPRのブースを出し、みなさんにご紹介しました。みんなが気持ちよくふれあいルームを利用できるよう活動しています。



片瀬地区ふれあいまつりでPR！

お手伝いいただけるサポーターを募集しています！

ふれあいルームの使い方

- * 大きな声や音を出しません。
- * 使ったものは元にもどします。
- * ゴミは持ち帰ります。(お家のゴミ箱まで)



ソファを傷つけないで！
ちょっと待って！
イタいイタい！仲良くしようよ！

■青少年ボランティア活動支援事業■

地域の方とともに、地域のイベントなど青少年がボランティア活動する場を支援しました。



龍の口竹灯籠のボランティアスタッフとして活動

まちづくり推進部会

■まちかどミニベンチ事業■



★5つ目のベンチを山本橋下流境川沿いの緑道（片瀬海岸2丁目）に設置しました。このあたりは桜が美しく咲きほこります。新しいベンチからの眺めをお楽しみください！

■緑と花いっぱい推進活動事業■

★観光地にふさわしい景観を保つため、花植え活動を行っている団体の活動を支援しました。

江の島に渡る弁天橋では、弁天橋花いっぱい愛好会が地元子ども会と協力しながら、年2回の花植えと月に数回水やりと草刈りを行っています。



■生活道路の安全対策事業■

★生活道路の危険箇所対策★

情報を自治町内会等からいただき、安全対策の実施や警察等関係機関への連絡・調整を行いました。



★道路のグリーンベルト設置★

これまでに山本橋から国道467号線まで、西浜橋から湘南海岸公園駅踏切と小田急線踏切まで、片瀬小学校から密蔵寺までを設置し、平成25年度は密蔵寺から常立寺にかけて延長実施しました。



郷土文化推進部会

片瀬・江の島地域の 伝統文化継承活動を応援しています！



五頭龍伝説

■民俗文化財等継承事業■

片瀬こま保存会の
支援▶



▲片瀬餅つき唄保存会の
支援



▲郷土文化講演会の開催



五頭龍と天女の伝説、縁起絵巻を多くの方に知っていただきました。

史跡の整備を進めています！

■江の島道整備事業■

片瀬市民センター向かいの史跡を整備しています。江戸時代の「目の不自由な鍼師」杉山検校が、江の島詣での人たちのために建てた道標や、西行戻り松、むかし片瀬の童が詠んだ歌碑などの整備、憩いのイスの設置を進めています。



▲道標を整備中